

精神・発達障害者の就労と定着支援 を考える ミニセミナー in 長崎 諫早

テーマ：定着支援の在り方 と 定着支援ツール



競輪の補助事業

NPO法人全国精神保健職親会（vfoster）は、社会適応訓練事業の協力事業者として30年以上前から精神障害者を職場に受け入れ、自主的な研修を実施してきた団体です。社適事業が下火になった今日、精神障害者の受け入れにとどまらず、メンタルヘルスの課題についても積極的に取り組み、より良い職場づくりのための活動を行っております。「働き方改革」で多様な働き方が模索される昨今、精神障害者の雇用への取り組みは、産業メンタルヘルス課題への対応をはじめ、「働きやすい」職場を実現する企業の雇用マネジメントに大きな示唆を与えてくれるでしょう。このミニセミナーでは、この問題を検討するとともに、最新の就労支援ツールの実践を紹介します。

令和 元年 10 月 12 日（土） 13：30 ～ 17：30

会場：長崎ウエスレヤン大学 ウエスレー館 C101 教室

参加費：1,000 円（資料代） 定員：40 名

対象：精神障害者（発達障害者含む）の就労支援に関わる福祉施設、医療機関の支援職、行政機関の職員、障害者雇用を行う または 検討する企業の担当者など

プログラム （プログラムの内容は変更される場合があります）

時間	プログラム	
	受付開始（13:10）	
13:30-13:35	ごあいさつ	NPO 法人 全国精神保健職親会 主任コンサルタント 三原 卓司
13:35-14:20 (45 分)	テーマ講演	精神・発達障害者の就労支援の現状と今後のあり方 NPO 法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク（JSN） 統括施設長 金塚 たかし
小休憩（10 分）		
14:30-17:25 (150 分) 適宜、休憩あり	ミニ講座	精神障害者の就労定着支援ツール「SPIS」について 一般社団法人 SPIS 研究所；所長 橋倉 正（臨床心理士、公認心理師） NPO 法人 全国精神保健職親会 主任コンサルタント 三原 卓司（精神保健福祉士） Session 1 「SPIS のしくみを知る」 担当：橋倉 正 開発目的から導入効果まで。ワークフローと操作方法をレクチャーします。 Session 2 「なぜ SPIS は就労定着に役立つのか」 担当：橋倉 正 当事者からの発信をどう読み解き、どう関係性を築いていくか。SPIS による支援が有効に作用した事例を基に、簡単なワークを交えて学習します。 Session 3 これまでの普及活動、今後の展開など 担当：三原 卓司 SPIS が開発されて以降の活動と現在の状況、今後期待されることなどについて紹介します。
17:25-17:30	閉会あいさつ	NPO 法人 全国精神保健職親会 三原 卓司

会場案内：長崎ウエスレヤン大学

住所：諫早市西栄田町 1212 番地 1

JR 諫早駅より

- ・バス：「破籠井」行き 「西栄田」下車（約 10 分）
- ・タクシー：約 5 分
- ・徒歩：約 15 分

自家用車

- ・国道 34 号（諫早北バイパス）明峰中学前交差点 南西



精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」

SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。



本事業は公益財団法人 JKA から
競輪公益資金の提供を受けて実施されます

参加申込書

（※この面をそのままご送信ください。）

必要事項をご記入の上、下記まで FAX でお申し込みください。

※メールでのお申し込みの際は、下記へ内容を記載の上、ご送信ください。

申込先：vfoster 宛 Fax: **06-6307-1313** Mail:

問合せ Tel: 06-6307-1616 (JSN 三原・佐伯)

申込締切日：2019 年 10 月 8 日（火）

申込日：令和元年 月 日

ご所属:			
フリガナ			
参加者 1		参加者 2	参加者 3
ご住所:〒			
Tel:		Fax:	
E-mail:			

・お預かりした個人情報は、本セミナーや管理や手続などでの連絡、
当会からの各種お知らせ等以外の目的では一切使用いたしません

主催：NPO 法人 全国精神保健職親会